

科目名		特殊装具学(側彎症)			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間 (2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科3年		必修・選択	必修

【授業の目的・ねらい】

- 1) 側彎症
- 2) 小児疾患(内反足用装具・先天性股関節脱臼用装具・ペルテス病装具)
- 3) 糖尿病性足病変の装具療法などについての理解

【授業全体の内容の概要】

講義及びデモンストレーション

【講師の実務経験】

義肢装具士として、東北補装具製作所、前橋義肢製作所、カンボジアトラスト義肢プロジェクト、義肢財団 9年8ヶ月 に勤務。
義肢装具士科教員としてカンボジア義肢装具養成校、マヒドン大学シリントン義肢装具士養成校、スリランカ義肢装具士養成校に勤務。

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

側彎症、小児疾患、糖尿病性足病変の適応、非適応、利点、欠点について説明できる。
特殊装具についてのデザインの決定および採型から適合までの手順とチェックポイントを説明できる。

回数	講義内容
1	側彎症装具に対するアンダアーム・ブレースに関して (講義)・ブループリント (講義)・ブループリント (実習)
2	側彎症アセスメント (講義・デモ)・側彎症採型法 (講義・デモ)
3	陰性モデル修正・陽性モデル作成 (講義・デモ)
4	陰性モデル修正・陽性モデル作成続 (講義・デモ)
5	装具トリミング・アクセサリ製作 (講義・デモ)口
6	装具トリミング・アクセサリ製作・続
7	適合 (講義・デモ)
8	適合・続 (デモ)
9	まとめ(実習)
10	講義:側彎症
11	講義:側彎症各論
12	講義:側彎症装具の種類・採型方法
13	講義:側彎症装具の製作方法・チェックポイント
14	講義:ペルテス病装具
13	講義:発育性股関節形成不全に関する装具
14	講義:内反足用装具・対麻痺装具・BFO
15	講義:糖尿病足病変に対する装具療法

【準備学習・時間外学習】

予習復習をすること

【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社
配布資料による		

【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

終講試験により認定する